

慢性硬膜下血腫

当院では年間2万件のご依頼があり、診断によっては当院から専門医にご紹介させていただく場合もございます。今回は慢性硬膜下血腫で手術や治療に至った症例をいくつかご紹介いたします。

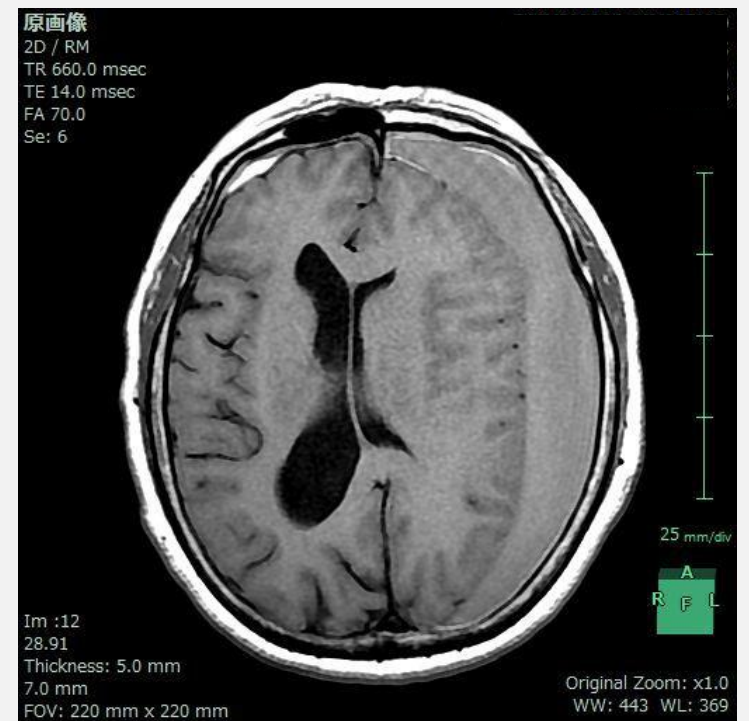


症例1

70歳代、女性。

2日前から症状があり、当日はスーパーで支払いができない、歩行がゆっくりになったという現象が出て、依頼先のクリニックを受診された。

当院へMRI検査を依頼され、左慢性硬膜下血腫と判断した。その後当院より脳神経外科を紹介し、局所麻酔下に左穿頭ドレナージ術施行。術後意識状態改善し、麻痺も改善した。



MRI T1Ax



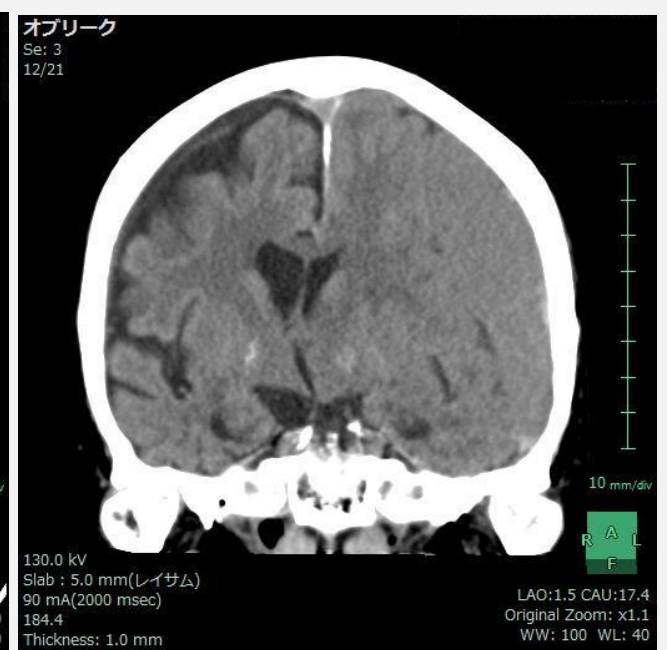
症例2

80歳代、女性。

施設入所前から転倒歴あり。5日前に転倒、頭部打撲後、当日朝より右上肢の拳上制限が悪化。入所先より当院へCT検査を依頼され、左慢性硬膜下血腫と判断した。当院より脳神経外科を紹介し、手術が実施された。



CT Ax



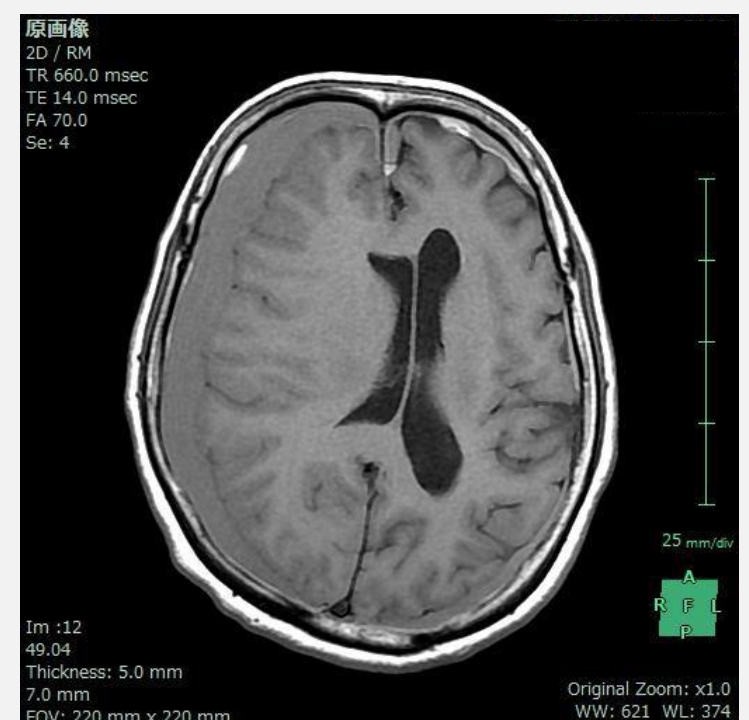
CT Cor



症例3

70歳代、女性。

3週間前に頭部打撲、以後頭痛は継続した。主治医より当院へMRI検査を依頼され、右慢性硬膜下血腫と判断した。当院より脳神経外科を紹介し、手術が実施された。



MRI T1Ax

ご予約は**022-273-3141**（検査予約直通）まで
※医療機関様の画像検査ご依頼専用回線です
（検査の適応についてのお問い合わせもこちらでお受けしています）

📄 <https://www.seiryu.or.jp>
📞 980-0801
宮城県仙台市青葉区木町通2-4-45
☎ 022-273-3533

仙台星陵
クリニック